

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公開番号】特開 2019-54931 (P2019-54931A)

【公開日】平成 31 年 4 月 11 日 (2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-014

【出願番号】特願 2017-179910 (P2017-179910)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 22 日 (2020.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

特定事象の発生に関連して報知音を継続して出力する制御を行う制御手段を備え、

前記制御手段は、

報知音を出力するときに、報知音の出力を指定する第 1 報知音指定手段と、

報知音を出力するときに、報知音の音量を特定音量とするように音量データを設定する

第 1 音量設定手段と、

報知音の出力から所定時間が経過するたびに前記特定事象が解除されているか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記特定事象が解除されていないと判定されたときに、報知音の出力を指定する第 2 報知音指定手段と、

前記判定手段により前記特定事象が解除されていないと判定されたときに、報知音の音量を特定音量とするように音量データを再度設定する第 2 音量設定手段と、を含む、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

(1) 遊技を行うことが可能な遊技機（例えば、遊技機 1 等）であって、

特定事象（例えば、遊技機 1 におけるエラー等）の発生に関連して報知音（例えば、図 4（d）に示される各報知音等）を継続して出力する制御を行う制御手段（例えば、演出制御基板等）を備え、

前記制御手段は、

報知音を出力するときに、報知音の出力を指定する第 1 報知音指定手段と、

報知音を出力するときに、報知音の音量を特定音量（例えば、最大音量等）とするように音量データを設定する第 1 音量設定手段（例えば、図 6 のタイミング T 1 での報知音開始

設定、図 8 のステップ S 0 3 での報知開始設定等) と、

報知音の出力から所定時間が経過するたび (例えば、ステップ S 0 7 で、タイマ T a がタイムアウトになるたびに等) に前記特定事象が解除されているか否かを判定する判定手段 (例えば、ステップ S 0 8 の特定事象解除判定等) と、

前記判定手段により前記特定事象が解除されていないと判定されたときに、報知音の出力を指定する第 2 報知音指定手段と、

前記判定手段により前記特定事象が解除されていないと判定されたとき (例えば、ステップ S 0 8 で否定判定等) に、報知音の音量を特定音量とするように音量データを再度設定する第 2 音量設定手段 (例えば、図 6 のタイミング T 2、T 3 での報知開始設定、図 8 のステップ S 0 9 での報知開始設定等) と、を含む、遊技機。